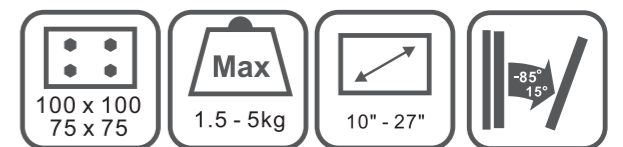
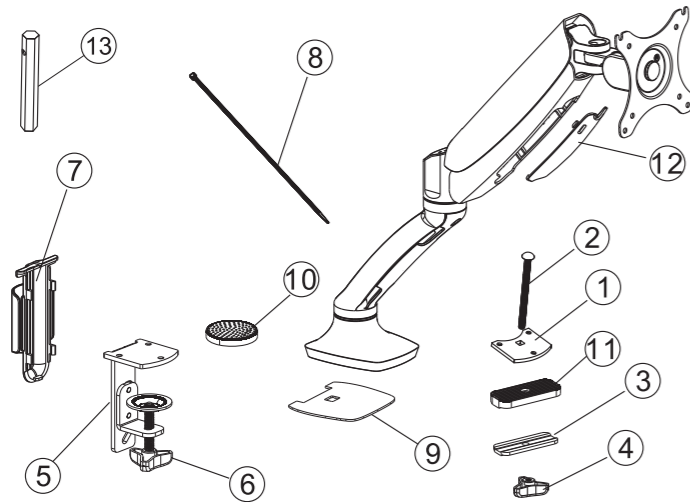


型番 : M01
取り扱い説明書



パッケージ内容

部品構成

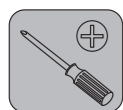


1. ベースブラケット1 (×1)
2. スクリュー (×1)
3. 金属ワッシャー (×1)
4. ノブ1 (×1)
5. ベースブラケット2 (×1)
6. ノブ2 (×1)
7. ケーブルカバー (×1)
8. 結束バンド (×6)
9. ワッシャー1 (×1)
10. ワッシャー2 (×1)
11. ワッシャー3 (×1)
12. ケーブルカバー2 (×1)
13. M6ボックスレンチ (×1)

ボルトセットと工具

- | | | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|----------------------|-------------------|-------------------|
| A. | B. | C. | D. | E. | F. |
| M4x12mm
(x4) | M5x12mm
(x4) | M6x12mm
(x3) | Φ6.5xΦ13x1.8
(x8) | 4x4 六角レンチ
(x1) | 5x5 六角レンチ
(x1) |

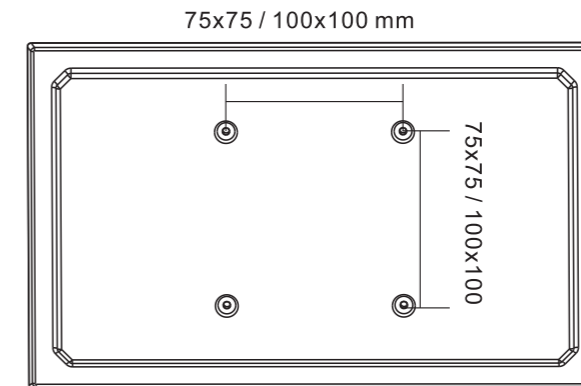
組み立て用工具 (注:ご用意ください)



組み立てステップ

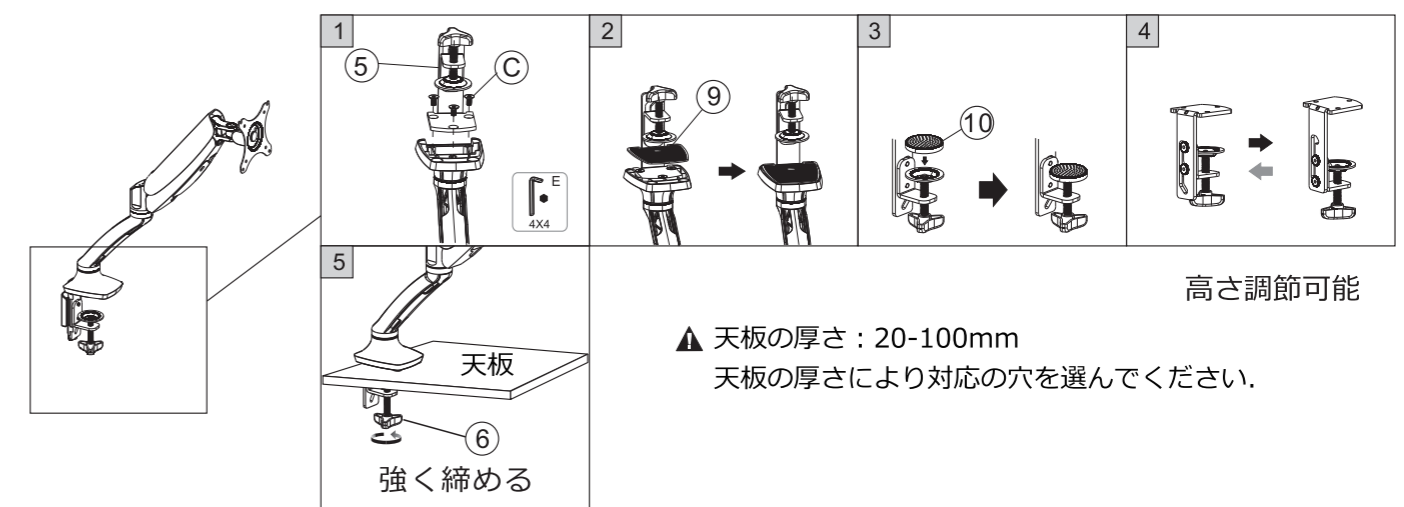
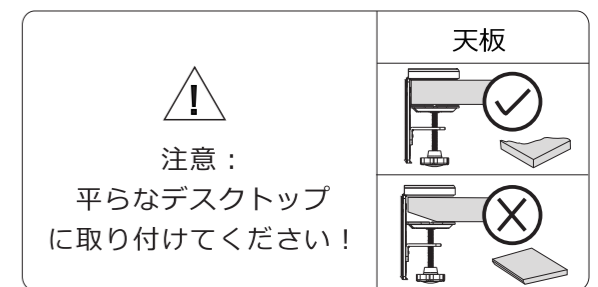
ステップ1: 組み立て前の準備

1. モニターのVESA規格をご確認ください (100×100/75×75mm)。
 2. オリジナルのベースブラケットを取り外してください (モニターにより取り外す方法も違います)。
- 取り付け・取り外しの際には、液晶パネル面を傷つけないようご注意ください。



ステップ2-A: クランプ式

1. 4×4mm六角レンチ (E) を使いボルト (C) でベースブラケット2 (5) をアームの基部に取り付けます。
2. 滑り止め用ゴム1 (9) をアームの基部に貼ります。
3. 滑り止め用ゴム2 (10) をノブ2 (6) に貼ります。
4. 天板の厚さによって、適切な高さを選びます。
5. ノブ2 (6) を天板に挟みしっかりと締めてアームを固定します。

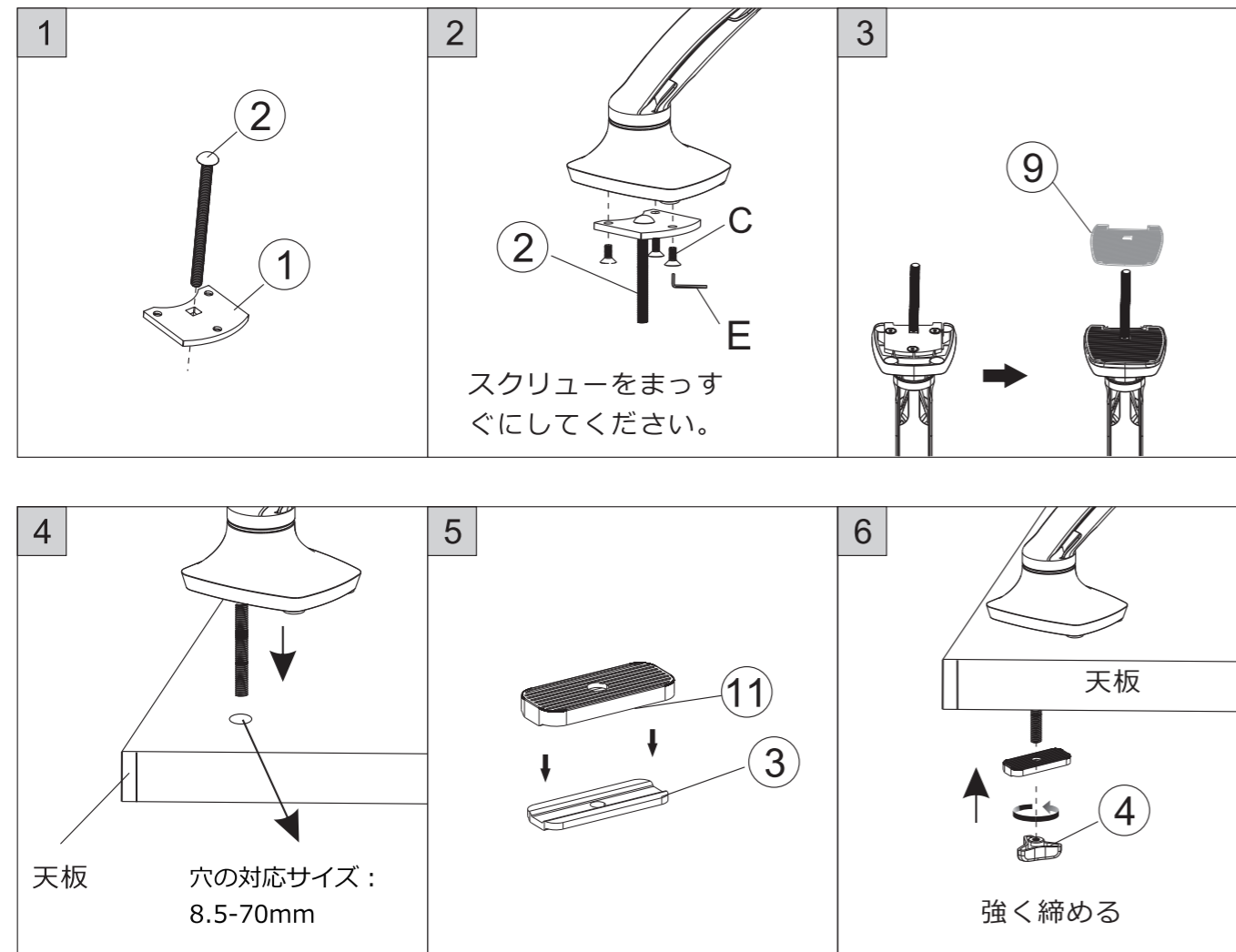


▲ 天板の厚さ: 20-100mm
天板の厚さにより対応の穴を選んでください。

ステップ2-B : グロメット式

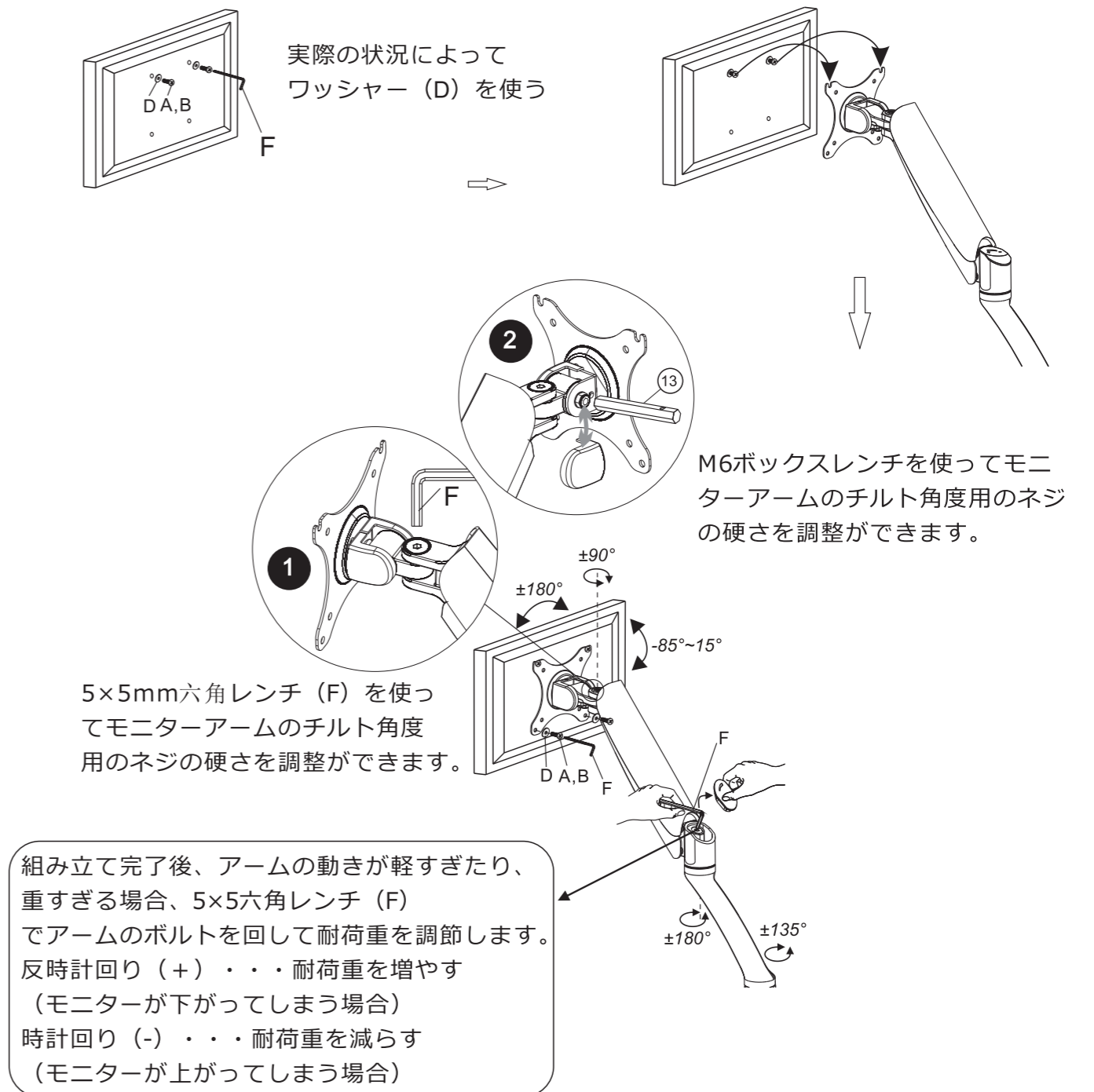
1. スクリュー (2) をベースブラケット1 (1) の穴に入れます。4×4mm六角レンチ (G) を使い、ボルト (C) でベースブラケット1 (1) をアームの基部に取り付けます。
2. 4×4mm六角レンチ (E) を使い、ボルト (C) でベースブラケット1 (1) をアームの基部に取り付けます。
3. 滑り止め用ゴム1 (9) をアームの基部に貼ります。
4. スクリュー (2) を机の穴に入れます。
5. 滑り止め用ゴム3 (11) を金属ワッシャーに貼ります。
6. ノブ1 (4) で金属ワッシャー (3) を天板と強く締めます。

▲ 天板の厚さ : 20 - 90mm



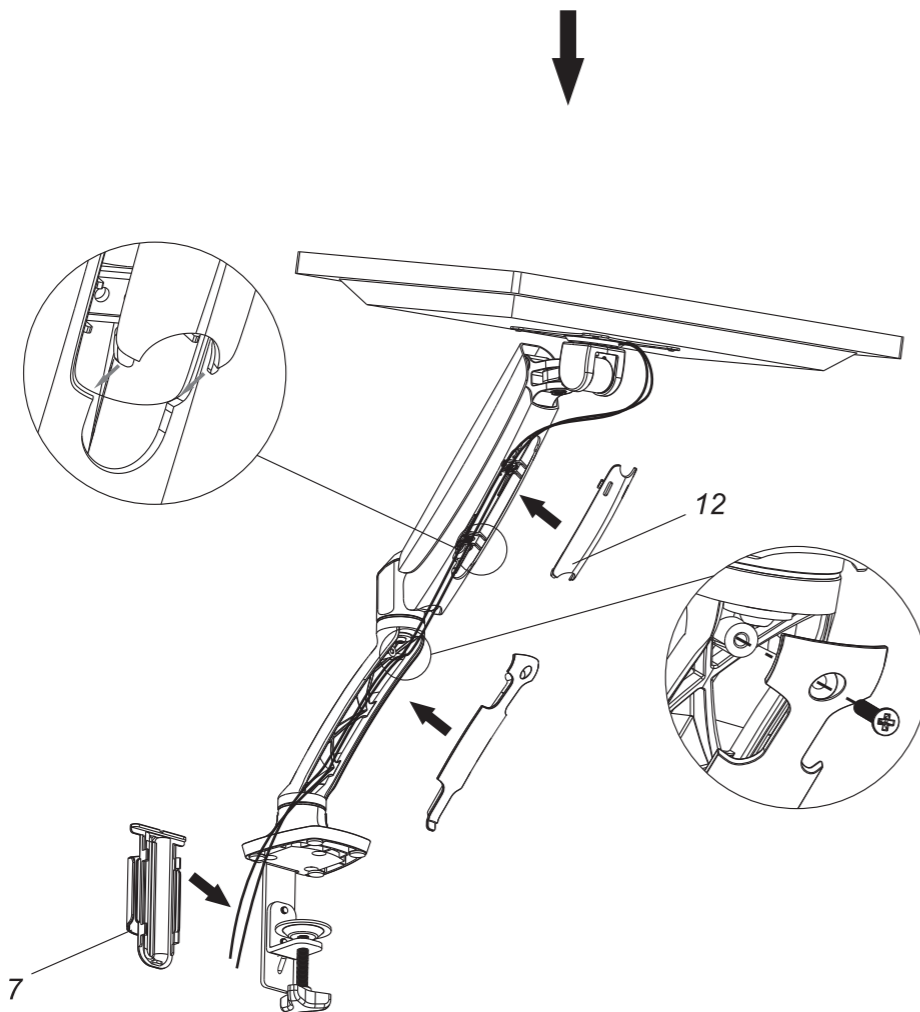
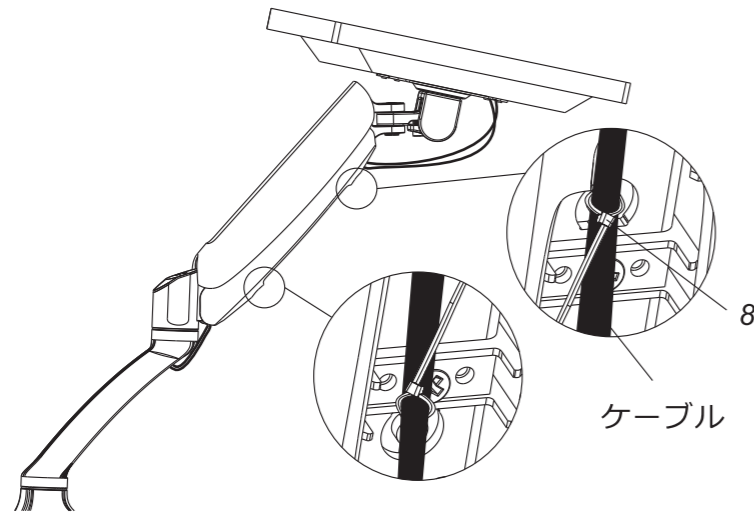
ステップ3 : モニターの取り付け

1. モニターのVESA規格によって、ボルトAかBを選んでください。実際の状況によってワッシャー (D) を使ってください。
2. モニターをブラケットに取り付けてください :
 - 2a. VESA規格100×100mmの場合 : モニターのVESA穴にボルトAあるいはBを二枚少しねじ込んでください。そしてモニターをブラケット上部の切り込み部分に引っ掛けてからすべてのネジを締めてください。
 - 2b. VESA規格75×75mmの場合 : すべてのネジをブラケットの穴に挿してねじ込んでください。



ステップ4：ケーブルの管理

1. 結束バンド（8）でケーブルを纏めます。
2. ケーブルカバーを取り外し、ケーブルをアームの内側に入れてください。
3. ケーブルカバー2（12）を取り付けます。
4. ケーブルカバー1（7）を装着します。



⚠ 警告

- 製品では小さい部品が付属しており、口に入ると窒息の恐れがありますので、お子様の口に届かないよう十分ご注意ください。
- 取り扱い説明書の内容をご確認いただき、組み立て方法を完全に了解した上で、取り付けください。わからない場合、弊社にお問合せください。
- 安全のため、付属の部品を使って、大人二人で作業を行なってください。取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う恐れがあります。
- 取り付け不備や取扱不備による事故や損害については、弊社は責任を負いません。
- 本製品を壁側に設置後、撤去しますと壁にネジ跡、アンカーが残ります。
- 天板の強度が長時間で、十分アームとモニターの重量に耐えられることをご確認ください。
- モニターの重量を確認した上で組み立ててください。アームずつ最大耐荷重5kgを超えないよう、ご注意ください。
- 室内でご利用ください。外で使用するなら損害あるいは人身傷害を起さる恐れがあることをご了承ください。
- 湿気、温度の高い場所や、室外、油煙の当たる場所には取り付けしないでください。
- 二ヶ月ごと接続部分の固定状況をご確認ください。ボルト類が緩んだ状態で使用しないでください。
- 安全のため、付属している部品をご使用ください。
- 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。